

会 議 録

会議の名称	令和7年度第3回日向市地域公共交通会議
開催日時	令和7年10月8日（水） 14時00分から15時25分まで
開催場所	日向市役所 2階 災害対策本部室
出席者	別紙一覧
議 題	<p>報告事項</p> <p>（1）日向市地域公共交通計画の中間見直しの進捗状況について</p> <p>（2）バス無料デーの実施について</p> <p>協議事項</p> <p>A I オンデマンドバスの実証運行計画について</p>
会議資料の名称 及び内容	<p>会次第</p> <p>【資料1－1】日向市地域公共交通計画：評価指標の達成状況一覧</p> <p>【資料1－2】日向市地域公共交通計画：計画の目標を踏まえた実施事業の進捗状況一覧</p> <p>【資料1－3】市民アンケート調査の結果について（概要版）</p> <p>【資料1－4】各種アンケート調査 報告書</p> <p>【資料2】バス無料デーの実施について</p> <p>【資料3】A I オンデマンドバス「のるーと日向」実証運行計画について</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>1 開会</p> <p>2 委員・事務局員紹介</p> <p>3 報告事項</p> <p>（1）日向市地域公共交通計画の中間見直しの進捗状況について 事務局より配布資料に沿って説明。</p> <p>（2）バス無料デーの実施について 事務局より配布資料に沿って説明。</p> <p>〈委員からの意見〉</p>	

○委員

報告事項（１）の資料１－２について、タクシー利用促進のための割引回数券の販売は、今年度は実施していない。県の補助事業が６年度で終了したため、今後取り組む予定は今のところない。

○事務局

これまで実施したことを進捗状況に掲載した。本交通計画は日向市にかかる全ての交通施策を記載している。今後もタクシーの利用促進等機会があれば積極的に行っていきたいと考えている。

○委員

資料１－３について、住民マイカーを活用したライドシェアについて記載があるが、内容を教えてほしい。

○事務局

住民マイカーを活用したライドシェアについては、現在、東郷地域において検討している。オムロンソーシアルソリューションズ株式会社が受託事業者となって、アンケート調査や座談会を実施し、需要があるのか、実現可能かどうかを検討している。

○委員

日本版ライドシェアとは別物か。

○事務局

交通空白地輸送として実施する自家用有償旅客運送、いわゆる公共ライドシェアでの実施を検討している。

○委員

「日本版ライドシェア」、「公共ライドシェア」など言葉の使い分けをしてほしい。宮崎市で日本版ライドシェアを実施しており、運行管理や健康管理をタクシー会社が実施して運行している。公共ライドシェアなら公共ライドシェアと記載した方が分かりやすい。アンケートにも「タクシーよりも安いかもしれないから」といった回答項目があり、タクシーとの表現の格差をつけていただきたい。

○事務局

日向市の状況では日本版ライドシェアは今後ないと思っている。交通空白地輸送としての公共ライドシェアの形で検討していきたい。

○委員

今の日本版ライドシェアは、金曜日の夕方から土曜日の夜中までなど条件付で実施しているが、宮崎市内では中間帯の時間帯も増えている。観光客の需要に応じて動けるような体制を整えて実施しているので、日本版ライドシェアについても検討は続けてほしい。

○委員

A I オンデマンド交通について、スマホから予約をすると思うが、視覚障がい者に向けた音声対応などあるのか。また、バスがどこを走っているか分かるという説明があったが、音声で案内が出るような仕組みはあるのか。視覚障がい者はスマホを持たない方が多いので、ヘルパーさんに頼んで予約をしてもらうなどしないと利用ができないのではないかと

思う。現在のアプリの状況を教えてほしい。

○事務局

改めて協議事項の中でも触れるが、アプリ以外にも電話でも予約ができる体制を整えている。バスの位置などはヘルパーさんなどの助けが必要になると思う。

○ネクスト・モビリティ株式会社

バスの位置の案内について、アプリ上では表示されるが、音声で今どこにいる、といったことには現在は対応していない。ご意見はしっかりといただいて、改善について引き続き検討していきたい。

○委員

バス停に近づいています、といった音声案内があると助かる。

○委員

資料1－2の乗合バスなんぶにおける新しい交通の導入の検討については、乗合バスとうごうが終わってから取り組む予定か。

○事務局

地域特性的には、乗合バスとうごうが走っている地域と乗合バスなんぶが走っている地域は近いものがある。ある程度の地域的まとまりや、まちづくり協議会などの地域団体などもあるので、いったん東郷地域で公共ライドシェアが実施できるか検討して、乗合バスなんぶの運行地域においても横展開ができるかどうか、今後検討していく。

4 協議事項

A I オンデマンドバスの実証運行計画について

事務局より資料に沿って説明。

〈委員からの意見〉

○委員

今までのふらっとバスは駅に集結していた。今回は乗り継ぎがなくなると考えてよいか。例えば財光寺から大王谷までまっすぐ行けるということか。

○事務局

運行エリア内であれば、出発地から目的地まで乗り換えなしで行けるようになる。

○委員

タクシーへの影響はどのように考えるか。

○事務局

タクシーも似たような運行形態になると思うが、のるーとの運行台数は2台でスタートする予定である。予約が集中する時間帯は、乗れない場合も出てくる。乗れないお客様に対してタクシーを案内するような機能を実装することも検討したいと考えている。

○ネクスト・モビリティ株式会社

他の自治体でも同様のご意見をいただくが、オンデマンドバスとタクシーはしっかり共存できることが一番望ましい。タクシースポット配車の機能もある。タクシーに乗りたい方、いわゆるドアツードアで自宅から目的地まで一本で行きたい方はタクシーを使われる。

オンデマンドは乗合なので、少し待っていただくことを許容していただける方についてはオンデマンドバスをご利用いただくということになるかと思う。

○委員

宮崎市でもA I オンデマンドバスの運行が始まっているが、区域渡りができないようになっている。のるーと日向は、今の市街地ぷらっとバスの路線が区域になるイメージだが、市内全域で使えるようになっていくと、必ずタクシーへの影響が出てくる。なので2台だからいいというが、希望があれば4台になったりするのではないかな。

○事務局

来年度までは常時運行車両は3台で計画しているが、それ以降は、今のところ予定はしていない。タクシーと共存して運行できる形を考えている。将来的に、タクシーのスポット配車の実装も検討する。おそらく、予約が集中する時間帯、予約が成立しない時間帯になると、台数も少ないため待ち時間が長くなるのではないかと考えている。

○委員

今の市街地ぷらっとバスの区域を守ってもらいたい部分が一つ。それから、2台、3台しかないのであれば、3人が呼んだら終わりという感覚をお持ちだと思うが、それならば時刻設定をするべきではないか。これはタクシー協会の要望である。

○事務局

今後、利用状況や実証運行の内容をみながら、内容の改善に取り組んでいきたいと思っている。

○委員

予約の仕方、乗り降りの仕方について、障がい者団体が希望したら説明会を開催してもらうことはできないか。

○事務局

日向市障がい者自立支援協議会の相談支援部会から説明を聞きたいということで要望をいただいている。希望があればいろいろなところに説明に伺いたいと思っている。

○委員

予約の仕方からやらないと、本人もヘルパーさんも難しいと思うので、ぜひお願いしたい。

○事務局

実証運行が始まる12月1日以降に説明会を開催することが効果的ではないかと考えている。

○委員

途中で寄り道しながらのルートになると、目的地に何時に到着するか分からなくなってしまうが、何時ごろ到着予定、などのフォローはあるのか。

○ネクスト・モビリティ株式会社

あらかじめ予約をしていただいた時点で、遅くとも何時何分に着きます、とご案内することになる。ある程度の乗車時間、降車時間の幅は用意させていただいている。たくさん乗り合った場合でも、その時間はしっかり守るような形で履行されるものと考えていただければと思う。

○委員

例えば、学校や通勤で使えます、ということであれば、目的地に着く時間が始業に遅れるようであれば、バスとしての利用価値はないことになる。利用を考える人から同様の疑問が出ると思うので、その辺りも周知をしていただくと良いと思う。

○ネクスト・モビリティ株式会社

予約の仕方であったり、乗車時間を前もって余裕をもっていていただく、そういった予約の仕方をしていただくことで、他の自治体でも円滑に利用していただいているので安心して使っていただけたらと思っている。

○事務局

システム設定については、利用状況等をみながら、柔軟に対応していきたいと考えている。

○委員

例えば、電車の時間があるときは、予約の時点で何時に到着するように、といったリミットを入れるようなアルゴリズムは組めないのか。

○ネクスト・モビリティ株式会社

そういった仕組みはあるが、他の利用者の方が不利益を被る点があったという意見があった。いったんまずは乗車時間の設定の中で、遅くとも、の部分を見ていただいてご予約していただく形で進めたい。改善は続けていきたいと考えている。

○委員

このA I オンデマンド交通は、宮崎市内は宮崎交通株式会社が実施している。自家用有償旅客運送でやっているところは他にあるのか。

○ネクスト・モビリティ株式会社

石川県津幡町では町営バスからの代替でのる一とを自家用有償旅客運送で実施している。

○会長

他に何か質問はないか。(質問なし)

「令和6年度事業報告及び決算」について、原案のとおり承認することに異議はないか。

(異議なし)

→原案のとおり承認

5 その他

6 閉会